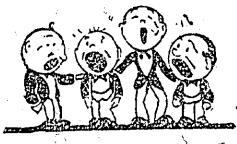


刊夕 日五拾月二



刊日
定価一圓五銭
廣告料五銭
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常警日新聞社
電話 六三〇番
印刷所 常警日新聞社



乃公は
巡查だ

佩劍野史

○『御免下さい、僕は苦學生です、學費を作る爲めにかうやつて行商をやつて居るんです。一つ、買つて下さいませんか、筆墨、巻紙、ナフタリンに香品、色々あります』

Kさん『いらんよ、皆、間にあつてるからね』

○『さうでもありませんが學費を助けると思つて買つて下さいまし』

Kさん『君を助ける様な身分ぢやないよ』

○『ソナナ事は無いでせう』

ノート

板ガラスの生産高は今迄日本が第三位だつたが最近米國及白耳義を凌駕し遂に世界第一位となつた。

筆は如何です、二本で五十錢

Kさん『乃公は、筆は使はないよ、萬年筆だよ』

○『ぢや、香品は如何です、便所へつるして置くと臭氣止めになりますよ』

Kさん『乃公は生れつきナフタリンや香品の香が大嫌ひでね、むしろ、便所の臭

ひの方が不自然でなくつて好きだよ、便所の臭氣と云ふ奴は、チヨイト、禪味を帯びてるからね

○『へ、驚いたな』あなたの様な方許りぢや、僕等は商賣に成らないや、ぢや、齒磨はどうでせう』

Kさん『齒磨は眞平御免だ齒を磨くのは鹽に限るよ』

○明日の献立

【朝】味噌汁、里芋、小付、五目豆

【晝】清汁、鰯、豆腐、小付、小松菜の浸し

【晚】ビーフステーキ、ジャーマンサラダ、玉子葱

○『へ、ぢや、薬は如何でせう、風邪熱さまし、下劑熊の膽は』

Kさん『叔父さんが醫者だから、藥なんて錢を出して飲むものとは思つて居ないネ』

○『へ、結構な御身分ですネ、ぢや、葬儀社に御坊さんが親類にあれば萬事世話なしですネ』

Kさん『馬鹿ッ、グヅ、云ふと、警察へ引き渡す』

○『へ、ぢや、警官も御親類ですか』

Kさん『馬鹿ッ、乃公は巡查だ』



冬の山脈

飯田夕草

風冴えて悔恨の里峰の松冬ざれや馬引きてゆく頰冠

冬山の小徑に馬と會ひにけり

思ひ出の小徑は枯れし草ばかり

風邪引きの身を郊外に運ぶかな

冬の山子の呼ぶ聲の響くな

街道に遠く離れて落葉せり早梅を指さし野童教へけり

新海苔をまゐらす遠く來つる人

宵の冬山脈雪にはや昏れぬ

雪晴れて軒にさがりし氷柱より雫はたる、陽に光りつ

窓越しに粉雪散る見ゆスト

イブの火は赤々と燃えさかりつ

春近み田の面の水解けぬらし、若芹摘みに子らのにぎはふ

是非

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井質店
平四・電六〇六番

内科 外科 一般

金成醫院
平鎌田町(電三五八)

貨切の御用命は!

是非 セリザワ

タクシィへ!

御願ひ致します

体温計の検査日です

10日 検新機 設新機
お宅の体温計は?

◎正確な体温計を御使用下さい
◎毎月十日の検査日御利用下さい

度量衡 指定販賣人 西村屋藥局
平・二 電三番

外科 X線科
性病科
外科科
入院隨意

平町田町

安齊外科醫院
電話四七五番

花環 蓮華
造花
新平橋町川

本屋
電話一六三番

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院
醫學士 鈴木 正男
平町田町(電話五八番)
藤田女學校前

木炭代用

月星豆炭 一八キ口壹袋
金八十錢

阿部石炭商店
平驛前

株式賣買債權取立

合資 三共商事
大町 電話三六〇番

余興華々

年に一度と...

若返る婦人達

昨日の賑やかな懇親會

常に家庭内にあつて世帯の切り盛りにのみアクセクして居る主婦達

が年に一度の命の洗濯とばかり、大張り込みで催された

昨日の

平町各種婦人団体聯合の新年懇親會、定刻の三時頃迄には住吉屋本店樓上の大廣間に百名以上ギツリ詰る服装は申合せ通り「銘仙止り」の條件になつて何れも質素な身仕度女青團長の資格で津田第二小學校長のくだけた

挨拶が

あり餘興開幕のベルが鳴る先づ眞ッ先に御祝儀ものとして長唄の「鶴龜」唄の杵屋十茂代さんは流石に名取りの師匠だけあつて堂々たる唄ひ振り三絃の有馬秀子、川崎徳子の兩夫人も無難の出来榮えにヤンヤの喝采、次ぎの琴曲は遠藤佐喜野さんと大嶺辯護士夫人、夫れに

尺八の

藤井一氏が夫人と共に出演、出し物は「里の曉」と「狐の會」鍛え上げた調への鮮やかさに一座は恍惚、次ぎが呼び物の仕舞「月宮殿」を山崎菊子、藤田

みえ子兩夫人の地を四人の可憐な嬢ちゃん達が舞ふ、山崎夫人の朗々たる音吐は

聴く者

をして讚嘆久しむせしめた花柳社中の舞踊「藤娘」「日滿親善」「松の緑」も上々出来、大間氏の劍舞、三浦氏の詩吟共に大好評、愈々最後は義太夫、鶴澤六太郎師の牙えた太棒で宮本やえさんが「お半長

平商卒業生の

就職は樂觀

既に採用決定が續々と相次ぐ

平商本年度卒業生六十五名の採用申込みは自家營業や進學の廿六名を除き東京の木徳商店、イタニツトバイ

ブ株式会社、渡邊久男商店星製菓株式会社、三井生命

安田信託、古河電氣工業を

始め茨城縣日立製作所、水

鐵、仙臺七十七銀行、郡山

佐藤商店、地元では平の阿

部石炭店や百澤商店、小名

濱の小野商店、植田の昭和

人絹會社等に何れも採用決定し頗る好成績を示し此分では卒業間際迄には全部

下中等學校長會及び明十六日開かれる本縣中等學校体育聯盟理事會に出席の爲め今朝平發六時十五分で出福した

小野監督書記叙勳、平區裁判所監督書記小野榮一氏は此程勳八等に叙され瑞寶章を授けられた

凶作防止の

實行委員が

第一回の打合

本郡の凶作地対策として過般縣では本郡下に左記の四十四名を凶作防止實行委員に任命したので来る廿、廿一の兩日午前十時より平團體事務所第一回の打合せ會を開くと

入遠野 江坂高國 五十嵐善正 高野繁 鈴木理

喜雄 永山文雄 五十嵐正 圓通政喜 吉田彌次

郎 鈴木席太郎

田人 蛭田千代之助 青

田直信 宮崎登之助 小

林寅藏 緑川好文 蛭田

榮太郎 星春吉 小宅好

方面委員任命 本郡下左記町村の方面委員は此程縣より任命された

(澤渡) 藁谷千雄 箱崎半

五兵衛(上遠野) 松本福一

吉田兵馬 松本力治(小

名濱) 小熊與惣治 佐藤

重太郎(赤井) 伊藤濱吉

寺島鐵治(山田) 中野爲重

吉岡善一 武志美竿

文

永戸箕輪 遠藤延夫 松

崎太一郎 藁谷米助 大

木喜祥 柴崎彌三郎 大

和田捨男 高萩安吉 遠

藤正雄 鈴木己之吉

澤渡三郎 川島要 若松

緑 阿部巖 小平武雄

松崎寅久 草野幹雄 會

田正一 田子辰雄 大竹

輝彦 藁谷伊平次

川前 鈴木榮治 山崎哲

雄 永山繁美 柴崎龜雄

宇佐美寛 會田光實 矢

内安藏 佐藤米藏

平町の農家が

昨年使用した

肥料代三千圓

平町の農家で昨年中に使用した肥料の消費高を此程町役場で調査した處に依ると

合計二萬三千三百圓、三千二百六十九圓に達し前年より二百圓餘の増額を見れば

これは昨年は減収を豫想された結果金肥に依る対策が多く構じられた爲で肥料代の分類左の如くである

硫酸亞馬尼亞 六三〇圓

大豆粕 六〇六

過磷酸石灰 三二四

鱈粹粕 二七七

調合肥料 二五五

鍊粹粕 二二八

米糖 五二

肥料石灰 五〇

その他 九五七

警中模擬試験 警中

は過般來四五年の上級學校

志望者に對し夫々係教諭指

導の下に毎日放課後準備教

育を行つてゐるが近く一齊

に模擬試験を試みる由

貴方の御家庭に

お手不足は御座いませんか

本會を御利用下さい

直に家政婦を派出します

親切 料金は極めて低廉で

妊産婦の御家庭 お留守居番

御病人の付添 年寄やお子さんの付添

炊事や雑用

派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話二二番)

上原家政婦會

會主産婆 上原通子

内科

川井内科診療所

川井安子

平町土木協議 平町

は來る十九日午前十時より

町會議事堂に土木委員會を

開いて町有土地占用願出の

件其他を協議する

平町人事

平町 田町

電話一一四番

市原醫院

電話一一四番

鐵橋の枕木に

命を懸けて

危機一髪の一難

眞ツ蒼になつて救助さる

昨十四日午前七時廿分頃錦村大字大倉宮内茂三郎(三)は常磐線植田勿來兩驛間の第一鮫川鐵橋を通行中背後から下り二一五列車が暴進して來たので突嗟の場合逃げる暇なく運を天にまかした窮餘の一策、兩腕に命を懸けて枕木にぶら下つたが機關手志賀二郎

君はテツキリ 轢き殺したものと思ひ約廿米程行過ぎて急停車し現場に走せ付け青くなつてぶら下つて居る危機一髪の同人を救助した、是れが爲め同列車は二分間遅延し此の報告を受けた植田驛長は列車妨害で告發の手續をとつた

不景氣退治に

利殖法の講演

谷孫六氏が來平決定

來る十七日午後七時より平第三校に不景氣退治と利殖理論の大家谷孫六氏を招き講演會を催す由

植田女青

修養と手藝

植田女子青年團は去る十二日より十六日迄同町小學校に團員百二十餘名の修養と手藝の講習會を開いて居るが課目左の如くである

- (十二日)修養講話、家事
- (十三日)料理實習、修養
- (十四日)農事談話、手藝
- (十五日)料理實習、手藝
- (十六日)衛生講話、染物實習

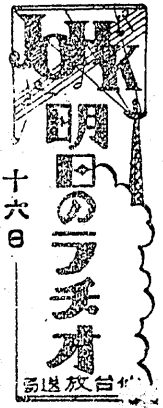
八幡様祈年祭 縣社飯野八幡神社は來る十七日祈年祭を執行する

神谷の祭典

神谷村字鹽に鎮座する虚空藏の例祭は來る十六日執行餘興として神樂、煙火等あるが廿二日には同村中神谷の郷社出羽神社の例祭がある

匿され女房に

未練男の説諭願 双葉郡久之濱町東町飲食店



明日のラジオ 十六日 報豫氣天 今晩も明日も北西の風天氣良し

今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- 後六、二五 基礎英語講座
- 後七、三〇 文藝講座「文學と編路」 吉田三郎

榎本太郎内縁の妻來栖キミ(三)は去月廿日夫婦喧嘩の末立腹した亭主が外出した後で現金七圓五十錢と衣類數點を持つて逃走平町南町飲食店大和屋事務猪狩ムラ

四倉の少女を

上野署で保護

無断で上京ウロウロ

四倉町の岡島ツメ(九)は假名は昨十三日春の東京をあとがれて無断上京し同日午後上野驛内をウロウロして居る處を上野署員に保護され

觀梅團體申込 既報平驛の笠間稻荷と水戸觀梅會を催す

子供達の望み

先生が聞き役

平第一小學校は尋常一年生の小さな兒童達が現在どんな望みを以つて居るかを觀察する爲め明十六日各受持の先生方があらゆる子供達の望みを聞いて見る由

草野青訓映畫 草野青年訓練所は來る十八、九の兩夜同村小學校講堂で資金造成映畫會を催す由

長男の行方 山形縣南村山郡山元村宇小田府一

- 後八、〇〇 絃樂四重奏
- 後八、三五 仙臺絃樂四重奏團
- 後九、一〇 富田新藏他
- 後九、三〇 二阪東樂助
- 後九、三〇 時報 ニュー
- 氣象通報 番組豫告

平職業紹介所報告 回入を求める方 △女工 二十五迄 尋卒 △印刷見習 十八才 尋卒 △店員 十九迄 尋卒 月七圓 回職を求める方 △雜役 三十三才 尋卒 △土工夫 三十四才 尋卒 △大工 三十五才 尋四修 △トラック助手 二十一才 高卒

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雜誌が 自由に讀める 川崎巡回文庫 電話三〇九番 (申込次第規則書進呈)

- 明日の部
- 前七、〇一 基礎獨語講座
- 前七、三〇 朝の修養「大日本帝國憲法解説」(五)
- 法學博士清水澄
- 前八、〇〇 日本より萬壽節交遊放送 内田榮一
- 前八、二〇 滿洲より
- 後八、〇五 アッコデー
- オン合奏 トンボアッコデー オンバン
- 後二、〇〇 家庭講座「謠曲のお稽古」 大槻十三
- 後五、〇〇 職業紹介所
- 後六、〇〇 掛合童話「動物問答」梅田久雄
- 後六、二五 英語講座(二)
- の六、細江逸紀
- 後七、三〇 萬壽節奉祝
- 愛國吹奏樂團
- 後八、一〇 連續ラヂオ小説「官笛」坂東樂助
- 後八、三〇 管絃樂 東京音樂學校演奏大會 日比谷公會堂中繼
- 後九、〇〇 時事解説 滿洲國公使館參事官原武

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
内科小兒科 外科花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科 平町田町 電話五一三番

舊初賣後御禮

初賣御禮トシテ 「マツダ真空管」ヲ特ニ割引販賣イタシマス 此際御買ひ求め下さい 日東商會 平町二丁目 電話四二八番

木村外科醫院

花柳病科 專門

自炊入院の便あり 電話三〇九番 平町六丁目橋際



明治太平記

(作) 寺島征史
(畫) 野口 運

第五十三回

助太刀商賣 (十)

「たいへんなことになるのよ。あのひとにめつかつたら……」
「いや、助太刀商賣の初あきなひだ。けつしてお客を取逃しはせんぞ」
扉がまたび静かに忍びやかにたたくかれた。
「はやく、どつかへ隠れてよ」
おとわは、あるかなきかの聲でせきたてた。
「……」
ニヤリ笑つてみせた大志賀は、それでも素直に情夫にでもなつた氣で、そつと寢臺の下へもぐり込んだ。それを見済しておとわは扉のそばへ走り寄つた。
「だんなさま、いまあけますよ」
鍵穴に鍵を差込んで、扉を細目にあけた。と、また風のやうにすうと入つてきたのは、旦那様のパークスの巨驅ではなかつた。
「あら、あんななの？」
コスメチックの、エナメル靴の開化男の井手が、ほのかに笑顔をのこつてみせた。
「ほうパークス閣下もな

が氣になつてゐる。」「何しに？……そんな情なく追ひ出すもんぢやないよせつかく訪ねてきた僕ではないか」
「だつて、もしかして、パークスさんにめつつかるとあなたのがあぶないわよ」
「ほう、そ、それほどパークス閣下は君に熱心してをられるのか。そいつア困つたわい」
「あら、何が困つたの、だつてパークスさんの玩弄になるために、らしやめんになつたんぢやないこと」
「僕だつたのでそのやうに眉をひそめるのか」
「まあ、そんなぢやないわ。よくまあいらしたといはうとしたのよ」
「おつと、その手管には乗るまいぞ。毎度パークス閣下も、その手でやんわり懐



柔されるのだな……おとわなかくの凄腕だといふ評判だぜ」
「ありがたう」
「おや、ありがたうとはもつてのほかの挨拶だね」
「今夜は、何んにいらしたの」
おとわは、自分の寢着

「もちろん、だが……」
井出は、椅子に、そつと腰を落した。
「おかしいのねえ、それぢや約束がちがつてよ」
「約束？」
「あい。パークスさんの機嫌氣づまをのこつてくれとあれほど仰しやたくせに、い

まになつて……」
「いや、いくら仕事師でも豫算どほりにやれるものではない。もくさんが外れることはまゝあるよ。君の洋妾契約解除さ」
「何んですつて」
「まあ周章すにさしたまへ實は斯うなのだ。君をパークス閣下へ上げたのは、女色でもつてれいの外債解除の斡旋をパークスにして貰はうといふ政府當局の肚だつたが、しかし、だんだん時日が経つうちに、君の素性、君の志願が政府筋にわかりかけてきた。つまり君のふところの懐剣が危険だから、一刻も早くパークスとの仲を裂いてしまはねばならぬといふ。にはかの豫定變更さ」

毎度有難うございます
エビフライ
ピフテキ
コンパル
666・EL/T
平野前新道通り

藤沼醫院
平町・紺屋町
電話五〇七番

吸入用酸素 純度 99%
モノサシ
マス
ハカリ
器量計
體溫計
寒暖計

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關内藥局
電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス
丹野齒科醫院
野 淳 夫

夜間診療
腸胃 病性
胃腸病科
花柳病科
性病科
皮膚科
院醫科性胃腸村松
(番七〇一電町南町平)

貸切の御用命は
ぜひ・三井自動車部へ!!!
電話六八五番
◎乗合は好間、合戸、澤渡方面行

父堀江工業株式會社取締役社長
江口忠一儀 去月三十一日突然發病し藥石其効無く今二日午前八時五十分死去致し候間此段御通知申上候
追而明日午後二時不取敢茶毘に附し來る十九日午後二時平町字長橋町性源寺に於て佛式に依り葬儀相替可候
昭和十年二月二日
男
親戚總代 堀江 軍二
堀江 口清
堀江 木唯
堀江 治一
堀江工業株式會社代表